カラフル

ちがいは宝物　～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江小学校だより
第２６号
令和８年１１月２０日
発行者：佐古達哉

♪　頼もしい「５年生」

１０月２９日（木）には、「就学時検診」「入学説明会」を開催しました。

「入学説明会」では、先日の学校だよりでもお知らせをした「学校ガイドブック」（学校ホームページに掲載してあります）を使いながら、私や教頭、教務主任から、蟹江小学校への入学にあたっての必要な情報をお伝えさせていただきました。その中で私からは、以前在校生の保護者から、「学校や蟹江町が提供できる子どもたちや家庭へのさまざまな支援の状況について、入学する時に教えてもらえるとよかった」というお声をいただくことがあったため、本校に設置をしている通級指導教室や特別支援学級についての情報提供、さらに不登校や通学団に関する相談先などについて簡潔に紙面にまとめたものを配付し、気になることや心配なことがあれば、入学前でも遠慮なく学校に相談していただくようお話をさせていただきました。さらに、蟹江町では現在、いわゆる「小１ギャップ」の軽減を図ることを目的とした「架け橋プログラム」の実施に向けた準備を行っていますが、本校でもこの問題に積極的に向き合う必要性を感じ、学校として先生方と幼保との連携や研修を深める取り組みを現在実施しながら、来年度当初から「スタートプログラム」を開始することをお伝えさせていただきました。こういった機会を通じて、蟹江小学校のことをより知っていただき、子どもたちはもちろん保護者の皆様にとっても、なるべく不安なことなく小学校入学を迎えられるよう連携をして進めていけたらと思います。

「就学時検診」では、５年生の子たちが「頼もしいお兄さん・お姉さん」として、就学児のお世話をしてくれました。就学児の中には、普段とは違った環境、面識のない人の多さに、不安で涙を浮かべる子もいましたが、５年生の子たちが優しく声をかけて安心させてくれたおかげで、この日に来校した全ての子が無事に検診を終えることができました。その様子からは、来年度の蟹江小学校にも、心強い最高学年の子たちがいてくれることを実感でき、とても嬉しく、また頼もしく感じました。５年生の皆さん、ありがとうございました！





♪　涼しくなったおかげで

１０月３０日（金）には、熱中症対策のため活動を控えていた「たてわり活動」を、６月８日以来久しぶりに実施をしました。さらに、同じく熱中症対策のため実施を控えていた「一斉下校」も、１１月９日（木）に久しぶりに実施をしました。

「たてわり活動」では、６年生の子たちがグループのみんなが楽しめるように考えてくれたおかげで、久しぶりにもかかわらず、たくさんの笑顔があちこちにあふれていて、改めてこういった活動が子どもたちにとっ

て有意義なことを実感できました。また、「一斉下校」では、夏の期間になかなか全校で集まる機会がもてなかったことから、この場を通じて全校が集まる時の「約束事」について確認ができました。また、１１月２日（月）に実施をした全校朝礼では、後期の学級委員の認証を行いましたが、涼しくなったおかげで子どもたちが集まる機会が多くなることを通じて、学校全体の連携が深まる良い機会にしていきたいと思います。





♪「心の健康観察」を開始して…（アンケート結果のお知らせ）

学校の ICT 環境が向上ことを受けて、９月下旬からお試しも含めて実施を開始している「心の健康観察」について、これまでの取組を踏まえて、全校児童を対象にアンケートを実施しました。アンケートの回答結果は、以下のリンクからご覧いただくことができます。

【児童用アンケート結果（３～６年用）（１・２年用）】　※　全ての意見を原文のまま掲載

結果を見ると、児童の８割ほどが、この取組を「良いと思う」と回答しており、理由や感想を記入する欄には、「先生に言えない時も、心の健康観察で言える」「誰にも知られずに、つらいことや悲しいことが教えられる」「自分の気持ちを、素直に伝えられる」「安心して過ごすことができる」という肯定的な意見が多くみられました。中には、「送信する時に、名前が分かってしまうので言いにくい人もいる」「やるのが面倒」「頻度が多い」「始めるのが少し遅い」など、課題や問題点を教えてくれる声もありました。

さらに、同様のアンケートを教職員にも実施したところ、先生方もこの取組を肯定的に捉える方が多く、**「早期対応ができる」「（学期ごとに実施をしている）心のアンケートへの、気になる記述が減少したように感じる」「（この取組を過信せず）日々の子どもたちの観察を大切にしたい」**という思いを聞くことができました。

本校では、学期に１回実施をしている「心のアンケート」（紙面でのアンケート、記名方式（２回）・無記名方式（１回）実施）と、アンケート後に全児童と担任、および記載内容によっては担任以外の教員も実施をする「教育相談」で、個々の児童の生活全般での困りごとについて話ができる機会を設けていますが、今回開始をした「心の健康観察」も合わせて実施をすることで、子どもたちの困りごとについて、なるべく早く相談できる環境を整え、つらい思いや悲しい思いをする子の人数・時間を最小限にできるよう、「チーム蟹江」一丸となって、これからも取組を進めていきます。

お子様に何か困ったこと、つらいこと、助けを必要とすることがある時は、どんどん「心の健康観察」を活用するよう、ご家庭でもお子様にお声かけをいただきますよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。